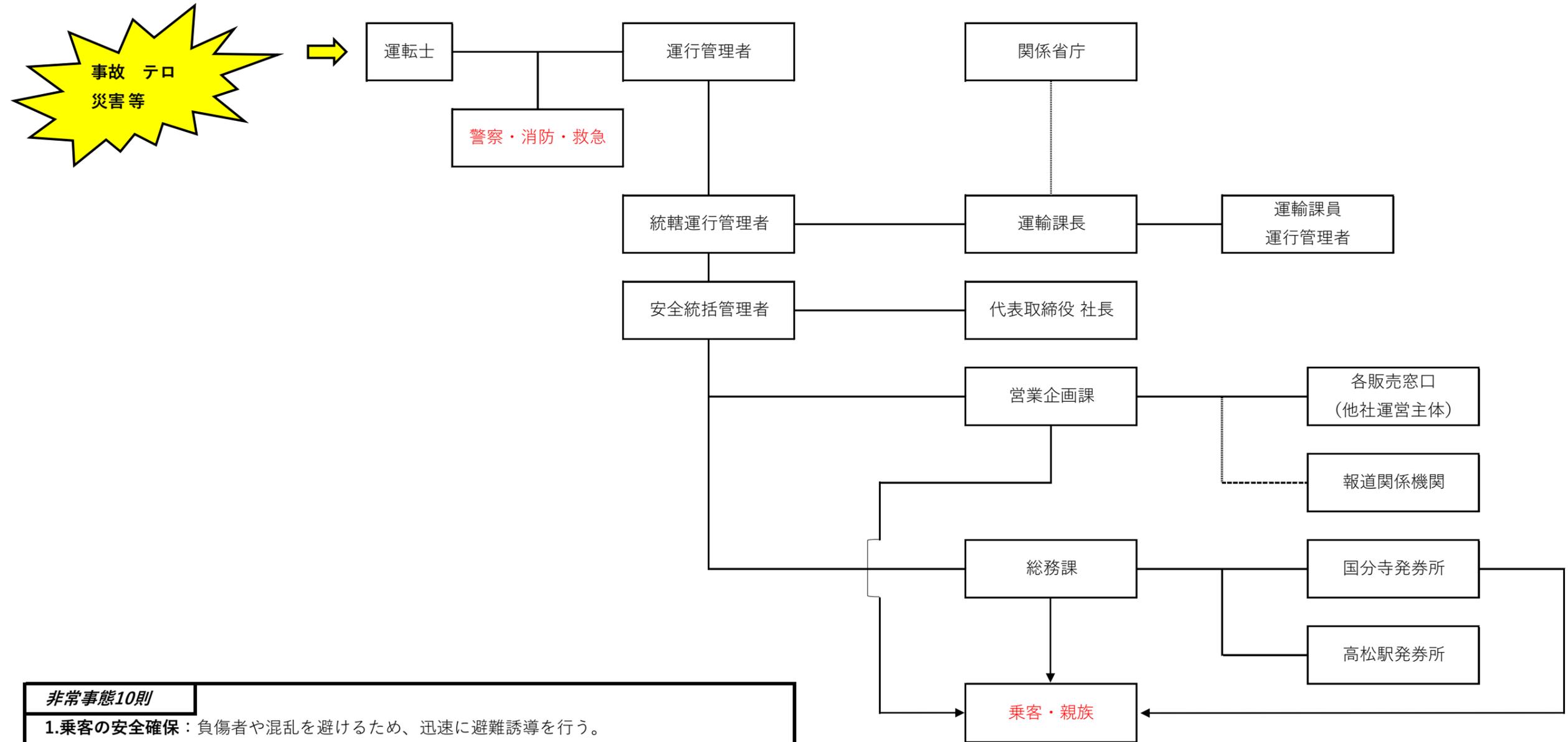


重大事故及び災害発生時の緊急連絡体制



- 非常事態10則**
- 1.乗客の安全確保**：負傷者や混乱を避けるため、迅速に避難誘導を行う。
 - 2.車両の停止・退避**：安全な場所にバスを停止・待避させる。
(高速道路では路肩・非常駐車帯など)
 - 3.非常通報の実施**：運行管理者・警察・消防へ速やかに状況を通報。
 - 4.乗客の人数と安否確認**：名簿・実数で確認し、行方不明や負傷者の有無を把握。
 - 5.車内放送での冷静な案内**：乗客を落ち着かせるため、正確で落ち着いた声で状況を説明。
 - 6.出入口・非常口の確保**：出口の安全を確保し、必要に応じて非常口を使用。
 - 7.火災・爆発の二次被害防止**：エンジン停止、燃料漏れ確認、発火物への警戒。
 - 8.テロの場合の警戒対応**：不審物・不審者には近づかず、警察の指示を待つ。
 - 9.現場保存と記録**：警察や保険対応のため、状況を記録（写真・時刻など）。
 - 10.事後のメンタルケアと報告**：乗客・乗務員へのフォローと、社内報告・再発防止策の検討。